

# ウィークリーニュースレター6号 2024

## <2月は昭和レトロについて考える>

先週のニュースレターで手作りのアメリカンドッグをご紹介しました。昔はアメリカンドッグミックスというのが有り各店で生地を作ってその場で揚げていたのを思い出しました。数年前に西武ゆうえんちでは昭和レトロの町並みを再現したエリアをリニューアルオープンしました。メディアでも多く取り上げられています。昭和生まれの私にとっては新鮮味がないのですが今のZ世代には評判が高いようです。考えてみると三丁目の夕日の時代背景は私の世代にとってノスタルジックは気持ちになります。その感覚なのかもしれませんね。そこで2月は昭和レトロ感ある商品のご紹介をしようと思います。

## <新ドラマは昭和感覚でタイムリープする>

1月に放送された「不適切にもほどがある」というドラマを見ました。昭和の中学教師が令和の今の時代にタイムリープするストーリーです。体罰、男女差別、根性論を全面に押し出す男性教師が令和の常識に戸惑いながらも自我を押し付ける内容のドラマでした。昭和を美化したいのか？昭和の感覚を少しでも知ってほしいのか？意図はまだ見えませんが個人的には懐かしさを感じずにはいられないドラマでした。

音楽では80年代のニューミュージックが若年層の間でも聞かれるようになりタイムレスな感覚で音楽に触れる人が増えているとラジオでも聞いたことがあります。また2020年6月には昭和レトロな横丁を再現した渋谷のMIYASHITAPARKが開業しています。コロナが5類へ移行した後はインバウンド客やZ世代が集う場所となっています。この横丁戦略はまだ続きそうです。

そんな昭和カルチャーの食文化の王道を行くのが「たい焼き」「大判焼き」「たこ焼き」「お好み焼き」ではないかと感じました。見た目は地味だけど認知度は高く半永久的に食べ続ける商品だと思っています。2月は各メニューの商品を改めてご紹介していきます。普段使用している材料を見直すきっかけになればと思います。

ちなみに…半永久的に思う理由ですが、私が子供の頃からお取引のある会社やお店がまだまだ多数あります。そんな古いお付き合いのある仕入先さんの商品を改めてご紹介していこう！というのが今月のテーマです。クラシカルな昭和レトロの原料を見直してみようでは有りませんか！！廃盤も多いのですがね(汗)いつまでも変わらない原料をご紹介していきます！

## <1月から当選番号を増やしました！今年から3個！！>

2022年3月からスタートした納品書番号のおみくじですが今年もやります！今一度、ルールのご説明。納品書の番号が抽選対象の数字です。下の番号と一致した場合、納品書の金額から10%オフします。自動的にオフはしません。お客様から「当選しました！」とメールか電話、LINEでご連絡をいただくと確定です。申告の締切は24年2月1日が締め切りです。しかも！今年からは当選番号を3個に増やします！1月の番号は「49910」と「49985」と「50090」です。**3番目の数字が間違っていました！**



株式会社豊吉 LINE 注文アカウント



キッチンカー開業セミナー



豊吉公式 Twitter



株式会社豊吉ホームページ

2024年2月9日作成 作成者：豊吉正徳